

# 無名の人々が創造する時代、21世紀

2009年1月11日(日)

私には、「これは大事だな」と思うと、文書化し、パソコンのデスクトップに置く癖がある。だから、数ヶ月たつと、デスクトップが文書で充満してしまう。大掃除でもないが、昨年末頃から文書整理を始めた。新たな目で見ても不要なものは削除、必要なものはマイドキュメントの分類された所定の場所へと移動。この文書に関しては、削除でも移動でもなく「発信」という感じがした。

歴史は常に「創造」、「維持」、「破壊」を繰り返してきた。

今は、昔に創造され維持されてきたやり方や考え方やしくみが通用しない時代である。

だから、経済の低迷が長期化するばかりでなく、政治も教育も混迷している。

私たちは、通用しなくなった古いやり方や考え方やしくみを「破壊」し「新たに創造」すべきに時代に生きている。だからといって、人を破壊すべきではない。破壊すべきは、通用しなくなった古いやり方や考え方やしくみです。

## ■破壊と創造の歴史の主役

- ①戦国時代 → 織田信長
- ②江戸から明治 → 勝海舟と下級武士、黒船
- ③現在進行中の変革・change → 無数の無名の人々

## ■現状分析

変革・change の渦中

旧 form → 新 form

## ■Solution

- ・力を合わせる
- ・Collaboration
- ・alliance
- ・network
- ・本音で語る

■その時代の方向性はその時代の技術が示唆している。  
現在進行中の技術は言うまでもなく情報技術